

能と狂言

鏡仙会
TESSENKAI

定期公演

能
氷室ひむろ
白頭

谷本 健吾

狂言
引括ひっくくり

野村 太一郎

能
通小町かよいこまち
雨夜之伝

西村 高夫



2025年6月13日(金)
午後6時開演(午後5時30分開場)
会場 観世能楽堂

鏡仙会定期公演〈6月〉

2025年6月13日(金) 午後6時開演

能 氷室

白頭

前シテ	氷室明神	耐	谷本 健吾
後シテ	男	小早川 泰輝	
後ツレ	天女	谷本 悠太郎	
ワキ	朝臣	館田 善博	
ワキツレ	従者	則久 英志	
アイ	末社ノ神	梅村 昌功	
	笛	八反田 智子	
	小鼓	飯富 孔明	
	大鼓	柿原 孝則	
	太鼓	林 雄一郎	
	地頭	浅見 慈一	

龜山院に仕える臣下が丹波国の氷室山へと立ち寄る。そこへ現れた氷室(氷を夏まで保存するための施設)守の老人は供御する氷の謂れなどを語り、今夜氷調の祭があるから待てと言いつつ残して氷室の中に消え失せる。やがて天女が現れて美しく舞い、氷室明神も氷を手に豪壮な威勢を見せると氷を都へと届けるのだった。

〈休憩10分〉



狂言 引括

シテ 夫野村 太一郎
アト 妻内藤 連

口やかましい妻を何とか離婚しようと考えた男が妻を呼び出し、何かと苦勞をかけているからと里帰りを勧める。体よく暇を出されたと察した妻は暇の印を要求し、これに入れて持つていくと小さな袋を取り出して…。夫婦のかけひきと結末が見どころの狂言。

能 通小町

雨夜之伝

シテ 深草少将ノ怨霊 西村 高夫
ツレ 里女(小野小町) 安藤 貴康
ワキ 僧 大日方 寛
小鼓 藤田 次郎
大鼓 曾和 正博
地頭 安福 光雄
観世鏡之丞

山城国初瀬の僧のもとを訪ねた女は、自分が小野小町であることを仄めかし、弔いを頼んで消え失せる。やがて僧の回向に小町の霊と、それを追うようにして深草少将の霊が現れる。少将は小町の袂に縋りつくと成仏を妨げ、生前、雨も雪をも厭わず小町のもとへ通い詰めたという百夜通いの様子を再現して見せる。さらに少将は執心ゆえに今も地獄で苦しんでいるのだと語り…。

思いを果たせぬまま死んだ深草少将の恋の妄執を描いた、観阿弥改作の古作らしい構成の特異な能。

〈午後9時10分頃終演予定〉

◎より詳しい解説を鏡仙会ホームページにて順次公開しております。ご観能前には是非ご覧下さい。
※携帯電話等、音や光の出る機器の電源は予めお切り下さい。
※無許可の写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
※客席内での飲食はご遠慮下さい。

会場：観世能楽堂(全席指定)

〈交通〉銀座駅(A3)徒歩2分
東銀座駅(A1)徒歩3分
有楽町駅(銀座出口)徒歩10分

T104・0061
東京都中央区銀座6-10-1
GINZA SIX 地下3階
TEL03-6274-6579

※併設の駐車場がございます。詳しくはGINZA SIX ホームページにてご確認ください。

入場料：S席 7,000円
A席 6,000円
B席 5,000円
C席 4,500円
U25(25歳以下) 2,700円

賛助会員 年間指定席/年11回
S会員 175,000円
A会員 165,000円
B会員 154,000円
C会員 149,000円

回数券 定期公演・青山能共通/5枚綴り
一般回数券 22,000円
U25(25歳以下)回数券 110,000円
※2025年度の定期公演・青山能でご利用頂けます。
ご予約受付中。詳しくは鏡仙会までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ・お申し込み：鏡仙会

電話 03-3401-2285(平日10~17時)
ホームページ <http://www.tessen.org>
予約受付開始：2025年3月17日(月) WEB 10時、電話 13時

7月11日(金) 午後6時開演

会場：観世能楽堂

能 賀茂

素働

雷神賀茂明神が激しい風雨を伴い現れ、雷鳴を鳴り響かせ五穀豊穡を子祝する。片山九郎右衛門

狂言 柑子

主言

主人から預かった柑子(みかん)を食べた言い訳に冠者は後免の物語を始めて…。野村 万作

能 船橋

親により恋の通い路、船橋の船板を外されて死んだ男女が地獄の苦患を見せる。長山 桂三

8月30日(土) 午後1時30分開演

会場：鏡仙会能楽研修所

狂言 重喜

住持の頭を刺ることになった重喜。師の影を踏まぬよう竹竿に刺刀を付けて…。山本 則匡

能 岩船

秋津島の龍神が金銀珠玉を積んだ天岩船を守護しつつ現れ国土繁栄を子祝する。安藤継之助

写真表面(通小町・雨夜之伝) 観世鏡之丞 撮影：吉越研
裏面(氷室・白頭) 観世鏡之丞 撮影：吉越研

